

平成 26 年度  
当初予算案の参考資料

平成 26 年 2 月  
浜 松 市

# 1 平成26年度 各会計別予算額調

会 計 別	平成26年度 当初予算額 A	平成25年度 当初予算額 B	比 較	
			増減 A-B	率
	千円	千円	千円	%
一 般 会 計	274,100,000	270,333,000	3,767,000	1.39
特 別 会 計	206,415,940	206,923,319	△ 507,379	△ 0.25
1 国民健康保険事業	83,260,000	83,317,000	△ 57,000	△ 0.07
2 母子寡婦福祉資金貸付事業	191,000	180,000	11,000	6.11
3 介護保険事業	58,825,000	55,985,000	2,840,000	5.07
4 後期高齢者医療事業	7,805,000	7,738,000	67,000	0.87
5 と畜場・市場事業	358,400	309,400	49,000	15.84
6 農業集落排水事業	153,000	155,000	△ 2,000	△ 1.29
7 中央卸売市場事業	627,000	675,000	△ 48,000	△ 7.11
8 公共用地取得事業	381,000	503,000	△ 122,000	△ 24.25
9 育英事業	92,800	98,500	△ 5,700	△ 5.79
10 学童等災害共済事業	6,200	9,600	△ 3,400	△ 35.42
11 小型自動車競走事業	13,113,000	14,434,000	△ 1,321,000	△ 9.15
12 駐車場事業	927,000	3,818,000	△ 2,891,000	△ 75.72
13 簡易水道事業	816,000	1,081,000	△ 265,000	△ 24.51
14 公債管理	39,854,000	38,614,000	1,240,000	3.21
15 熊財産区	6,540	5,819	721	12.39
計（一般会計 + 特別会計）	480,515,940	477,256,319	3,259,621	0.68
企 業 会 計	64,493,940	62,217,918	2,276,022	3.66
1 病院事業	9,976,124	11,921,841	△ 1,945,717	△ 16.32
2 水道事業	17,869,804	17,628,787	241,017	1.37
3 下水道事業	36,648,012	32,667,290	3,980,722	12.19
総 計	545,009,880	539,474,237	5,535,643	1.03

## 2 平成26年度 一般会計歳入歳出予算款別構成比調

歳 入

款 別	平成26年度 当初予算額 A	構成比	平成25年度 当初予算額 B	構成比	比 較		自 主 財 源	依 存 財 源
					増減 A-B	率		
	千円	%	千円	%	千円	%		
1 市 税	127,400,000	46.48	122,400,000	45.28	5,000,000	4.08		
2 地方譲与税	3,435,000	1.25	3,867,000	1.43	432,000	11.17		
3 利子割交付金	298,000	0.11	335,000	0.12	37,000	11.04		
4 配当割交付金	508,000	0.19	210,000	0.08	298,000	141.90		
5 株式等譲渡所得割 交付金	8,000	0.01	16,000	0.01	8,000	50.00		
6 地方消費税交付金	9,652,000	3.52	8,155,000	3.02	1,497,000	18.36		
7 ゴルフ場利用税 交付金	89,000	0.03	85,000	0.03	4,000	4.71		
8 自動車取得税交付金	640,000	0.23	1,295,000	0.48	655,000	50.58		
9 軽油引取税交付金	5,023,000	1.83	4,949,000	1.83	74,000	1.50		
10 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	320,000	0.12	328,000	0.12	8,000	2.44		
11 地方特例交付金	520,000	0.19	544,000	0.20	24,000	4.41		
12 地方交付税	19,000,000	6.93	19,500,000	7.21	500,000	2.56		
13 交通安全対策特別 交付金	479,000	0.17	425,000	0.16	54,000	12.71		
14 分担金及び負担金	3,305,426	1.21	3,227,872	1.19	77,554	2.40		
15 使用料及び手数料	5,132,108	1.87	5,020,760	1.86	111,348	2.22		
16 国庫支出金	37,870,791	13.82	38,612,587	14.28	741,796	1.92		
17 県支出金	12,446,437	4.54	12,710,964	4.70	264,527	2.08		
18 財産収入	1,264,324	0.46	1,265,611	0.47	1,287	0.10		
19 寄 附 金	227,452	0.08	72,800	0.03	154,652	212.43		
20 繰 入 金	6,877,829	2.51	7,393,904	2.74	516,075	6.98		
21 繰 越 金	4,000,000	1.46	3,000,000	1.11	1,000,000	33.33		
22 諸 収 入	5,710,333	2.08	6,690,502	2.47	980,169	14.65		
23 市 債	29,893,300	10.91	30,229,000	11.18	335,700	1.11		
歳 入 合 計	274,100,000	100.00	270,333,000	100.00	3,767,000	1.39		
自 主 財 源	153,917,472	56.15	149,071,449	55.15	4,846,023	3.25		
依 存 財 源	120,182,528	43.85	121,261,551	44.85	1,079,023	0.89		

歳 出

款 別	平成26年度 当初予算額 A	構成比	平成25年度 当初予算額 B	構成比	比 較	
					増減 A-B	率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 議 会 費	946,478	0.34	990,844	0.37	44,366	4.48
2 総 務 費	36,754,167	13.41	37,309,381	13.80	555,214	1.49
3 民 生 費	91,214,396	33.28	89,714,880	33.19	1,499,516	1.67
4 衛 生 費	20,880,725	7.62	21,293,330	7.88	412,605	1.94
5 労 働 費	435,343	0.16	531,432	0.20	96,089	18.08
6 農林水産業費	4,907,234	1.79	4,995,173	1.85	87,939	1.76
7 商 工 費	4,137,649	1.51	5,684,594	2.10	1,546,945	27.21
8 土 木 費	42,708,993	15.58	41,543,932	15.37	1,165,061	2.80
9 消 防 費	11,738,897	4.28	10,067,516	3.72	1,671,381	16.60
10 教 育 費	18,897,118	6.89	18,148,918	6.71	748,200	4.12
11 災害復旧費	1,500,000	0.55	900,000	0.33	600,000	66.67
12 公 債 費	39,879,000	14.55	38,639,000	14.29	1,240,000	3.21
13 諸支出金	-	-	414,000	0.15	△ 414,000	皆減
14 予 備 費	100,000	0.04	100,000	0.04	0	0.00
歳 出 合 計	274,100,000	100.00	270,333,000	100.00	3,767,000	1.39

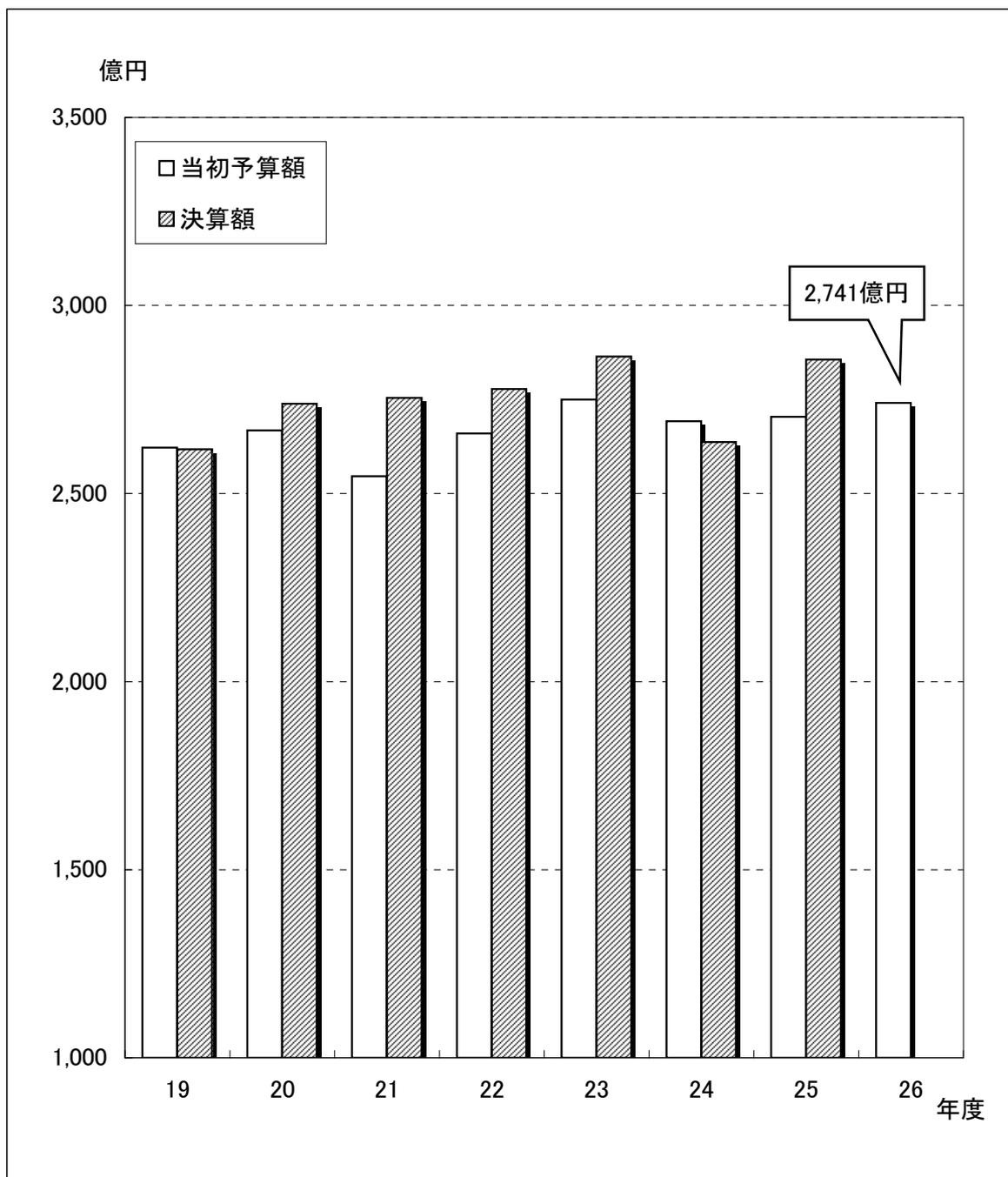
### 3 平成26年度 一般会計予算分析調

款 別	平成26年度 当初予算額 A	構成比	平成25年度 当初予算額 B	構成比	比 較	
					増減 A-B	率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 人 件 費	44,878,050	16.37	45,208,224	16.72	330,174	0.73
2 扶 助 費	59,699,450	21.78	58,833,607	21.76	865,843	1.47
3 公 債 費	39,839,884	14.53	38,601,091	14.28	1,238,793	3.21
4 物 件 費	39,024,075	14.24	37,439,045	13.85	1,585,030	4.23
5 維持補修費	7,172,280	2.62	5,247,828	1.94	1,924,452	36.67
6 補助費等	11,501,060	4.20	14,688,506	5.44	3,187,446	21.70
7 積 立 金	1,492,794	0.54	517,759	0.19	975,035	188.32
8 貸 付 金	78,680	0.03	1,701,100	0.63	1,622,420	95.37
9 繰 出 金	20,565,419	7.50	20,900,724	7.73	335,305	1.60
10 投資的経費	40,789,161	14.89	38,070,932	14.08	2,718,229	7.14
(1) 補助事業	16,410,929	5.99	13,633,021	5.04	2,777,908	20.38
(2) 単独事業	19,928,232	7.27	21,607,911	7.99	1,679,679	7.77
(3) 国直轄事業	2,950,000	1.08	1,930,000	0.72	1,020,000	52.85
(4) 災害復旧費	1,500,000	0.55	900,000	0.33	600,000	66.67
11 公営企業会計支出金	9,059,147	3.30	9,124,184	3.38	65,037	0.71
(1) 出資金・貸付金	824,042	0.30	993,933	0.37	169,891	17.09
(2) 負担金・補助金	8,235,105	3.00	8,130,251	3.01	104,854	1.29
計	274,100,000	100.00	270,333,000	100.00	3,767,000	1.39

・平成26年度当初予算における後期高齢者医療費市町負担金について、補助費等から繰出金に分析替したことに伴い、平成25年度当初予算についても同様の整理を行った。

## 4 資 料

### (1) - 1 当初予算規模(一般会計)



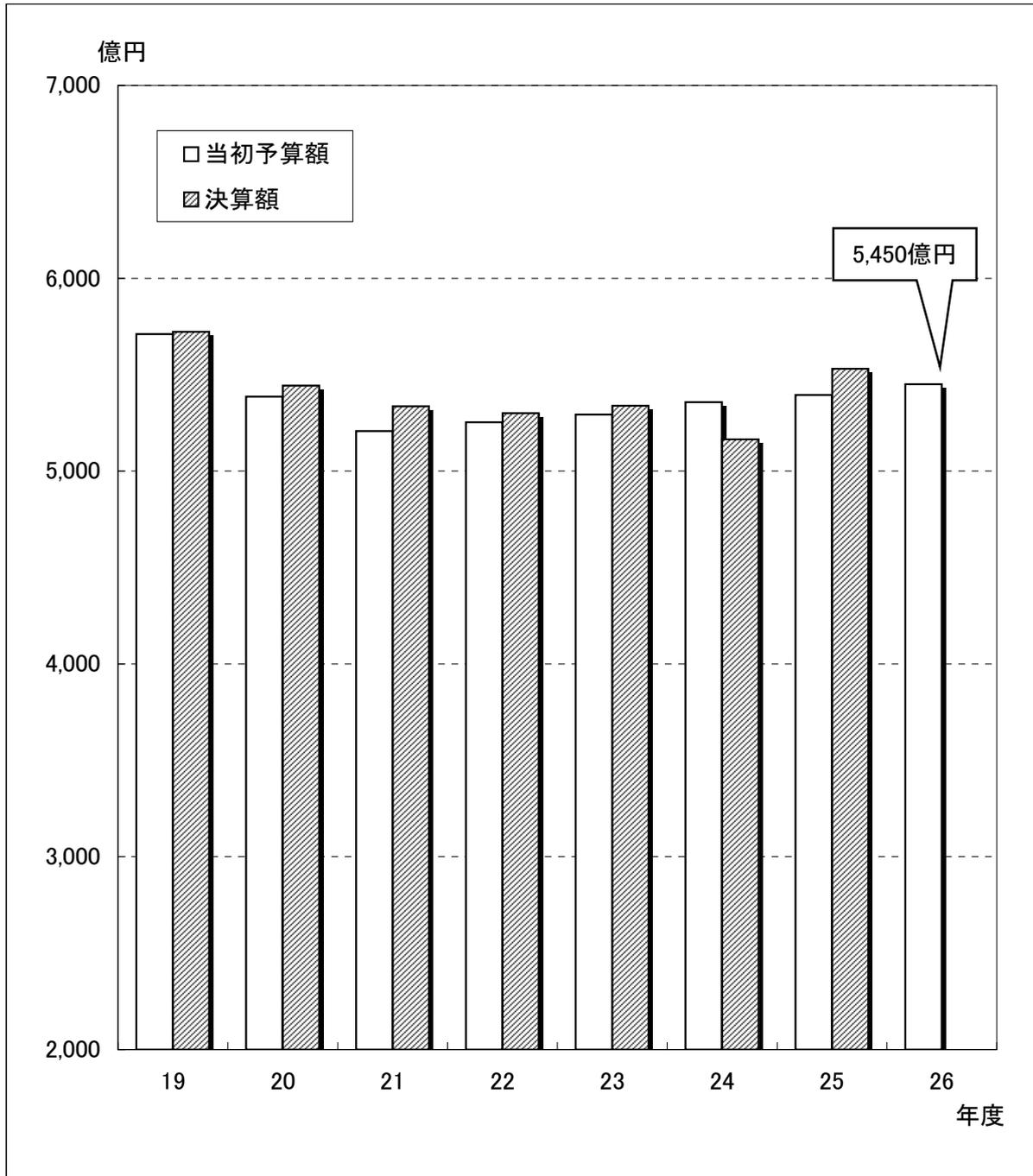
(単位: 億円、%)

区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
当初予算額	2,622	2,668	2,546	2,660	2,750	2,692	2,704	2,741
増 減	229	46	122	114	90	58	12	37
伸び率	9.57	1.75	4.57	4.48	3.38	2.11	0.45	1.39
決算額	2,618	2,739	2,754	2,778	2,864	2,637	2,856	

・決算額のうち、平成25年度は2月補正後の予算額。

(1)－2 当初予算規模（全会計合計額）

全会計＝一般会計＋特別会計＋公営企業会計（病院事業、水道事業、下水道事業）

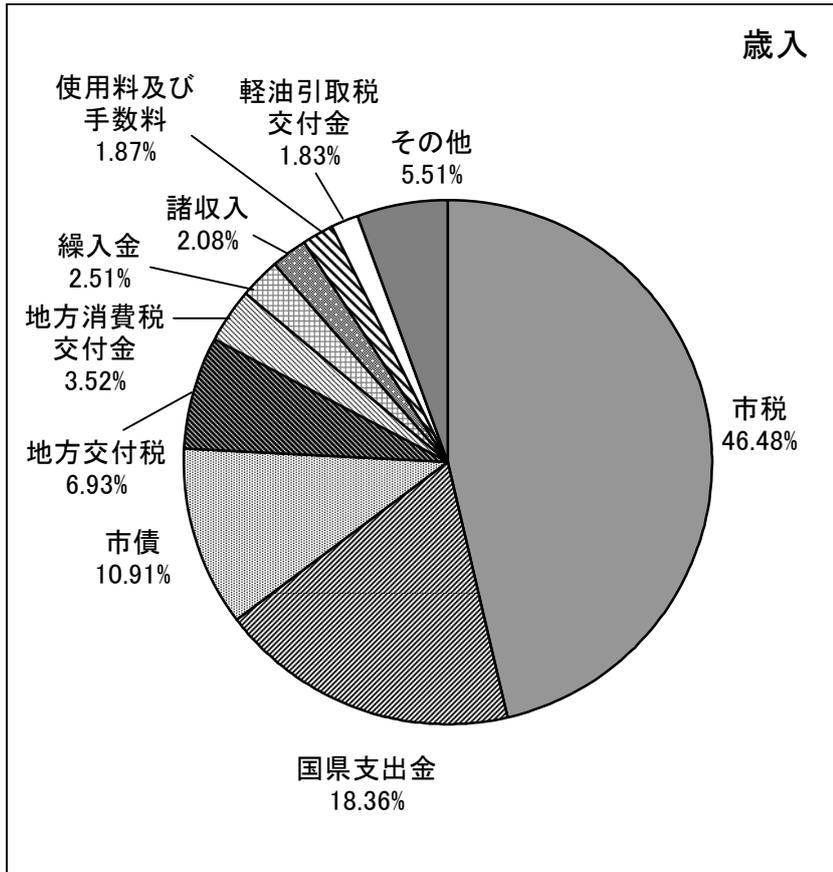


(単位: 億円、%)

区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
当初予算額	5,711	5,386	5,208	5,253	5,293	5,357	5,395	5,450
増減	671	325	178	45	40	64	38	55
伸び率	13.31	5.69	3.30	0.86	0.76	1.21	0.71	1.03
決算額	5,722	5,443	5,336	5,301	5,339	5,164	5,530	—

・決算額のうち、平成25年度は2月補正後の予算額。

(2) 平成26年度一般会計当初予算 款別構成比

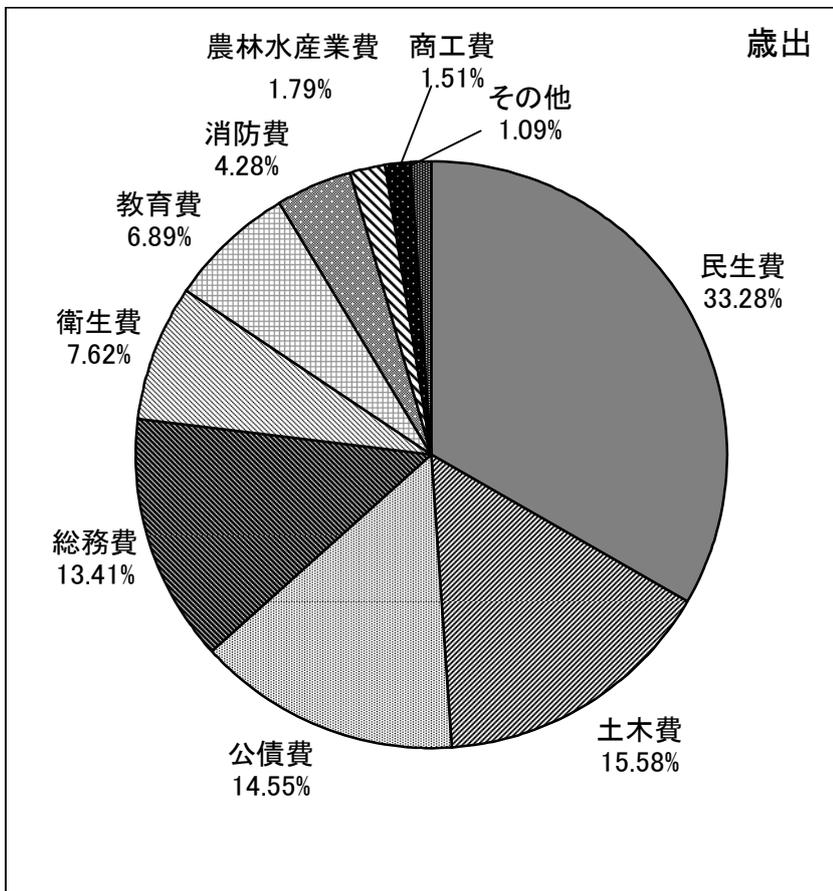


歳入 (単位: 千円)

款	平26当初予算
市税	127,400,000
国県支出金	50,317,228
市債	29,893,300
地方交付税	19,000,000
地方消費税交付金	9,652,000
繰入金	6,877,829
諸収入	5,710,333
使用料及び手数料	5,132,108
軽油引取税交付金	5,023,000
その他	15,094,202
合計	274,100,000

・上記のうち、自主財源

153,917,472 千円 56.15%  
(平成25年度 55.15%)

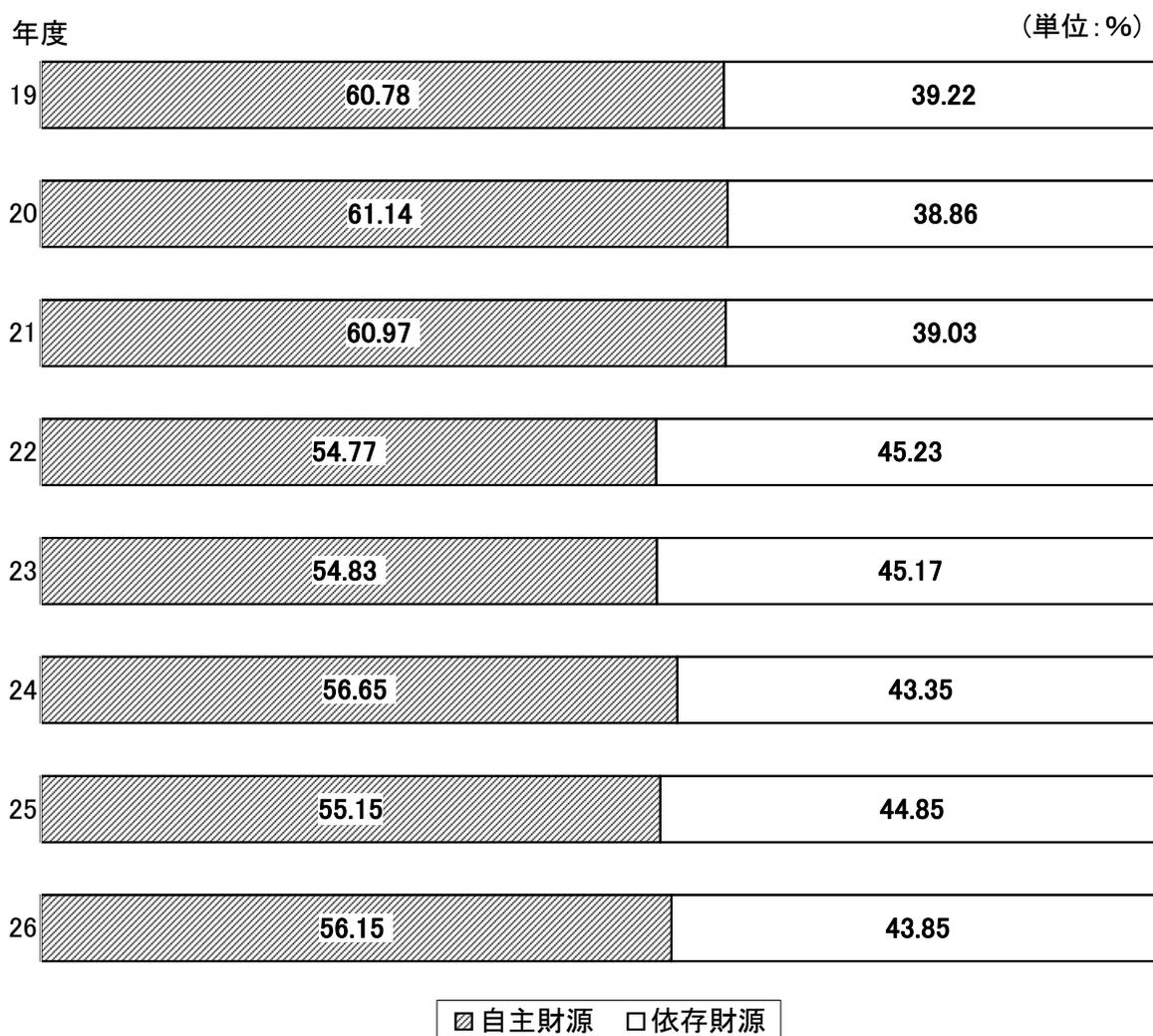


歳出 (単位: 千円)

款	平26当初予算
民生費	91,214,396
土木費	42,708,993
公債費	39,879,000
総務費	36,754,167
衛生費	20,880,725
教育費	18,897,118
消防費	11,738,897
農林水産業費	4,907,234
商工費	4,137,649
その他	2,981,821
合計	274,100,000



### (3) 自主財源比率の推移



#### (自主財源と依存財源)

自主財源は、地方公共団体が自らの手で徴収又は収納できる財源であり、依存財源は、国・県の基準に基づき交付されたり割り当てられたりする財源である。

平成26年度は給与所得の回復に伴う市税収入の増などにより、自主財源の比率が平成25年度に比べ1.0ポイント増加した。

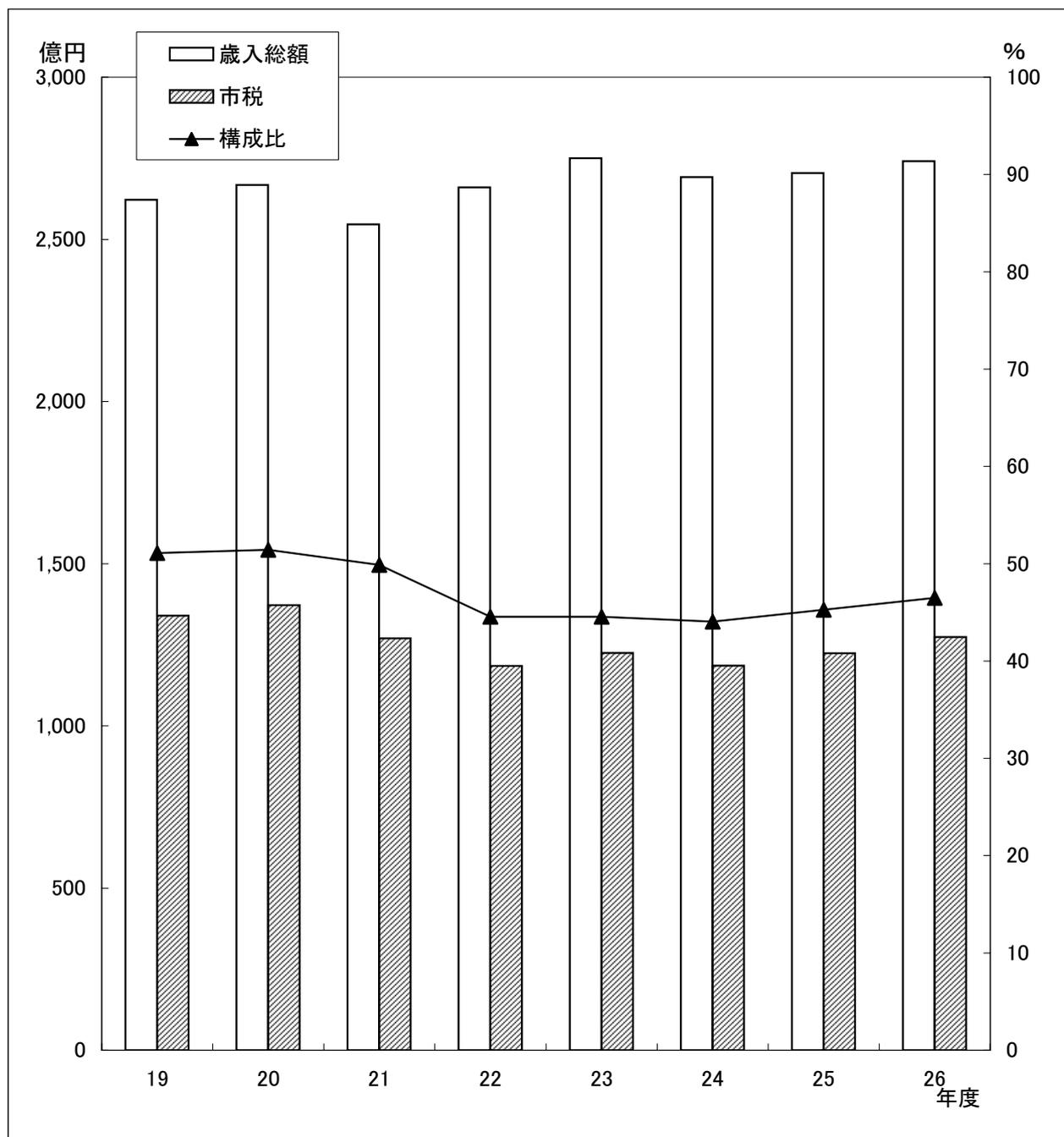
#### (自主財源)

- 1 市税
- 2 分担金・負担金
- 3 使用料・手数料
- 4 財産収入
- 5 寄附金
- 6 繰入金
- 7 繰越金
- 8 諸収入

#### (依存財源)

- |   |   |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1 地方譲与税</li> <li>2 利子割交付金</li> <li>3 配当割交付金</li> <li>4 株式等譲渡所得割交付金</li> <li>5 地方消費税交付金</li> <li>6 ゴルフ場利用税交付金</li> <li>7 自動車取得税交付金</li> <li>8 軽油引取税交付金</li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>9 国有提供施設等所在市町村助成交付金</li> <li>10 地方特例交付金</li> <li>11 地方交付税</li> <li>12 交通安全対策特別交付金</li> <li>13 国庫支出金</li> <li>14 県支出金</li> <li>15 市債</li> </ol> |
|---|---|

#### (4) 当初予算 歳入総額に占める市税収入の推移



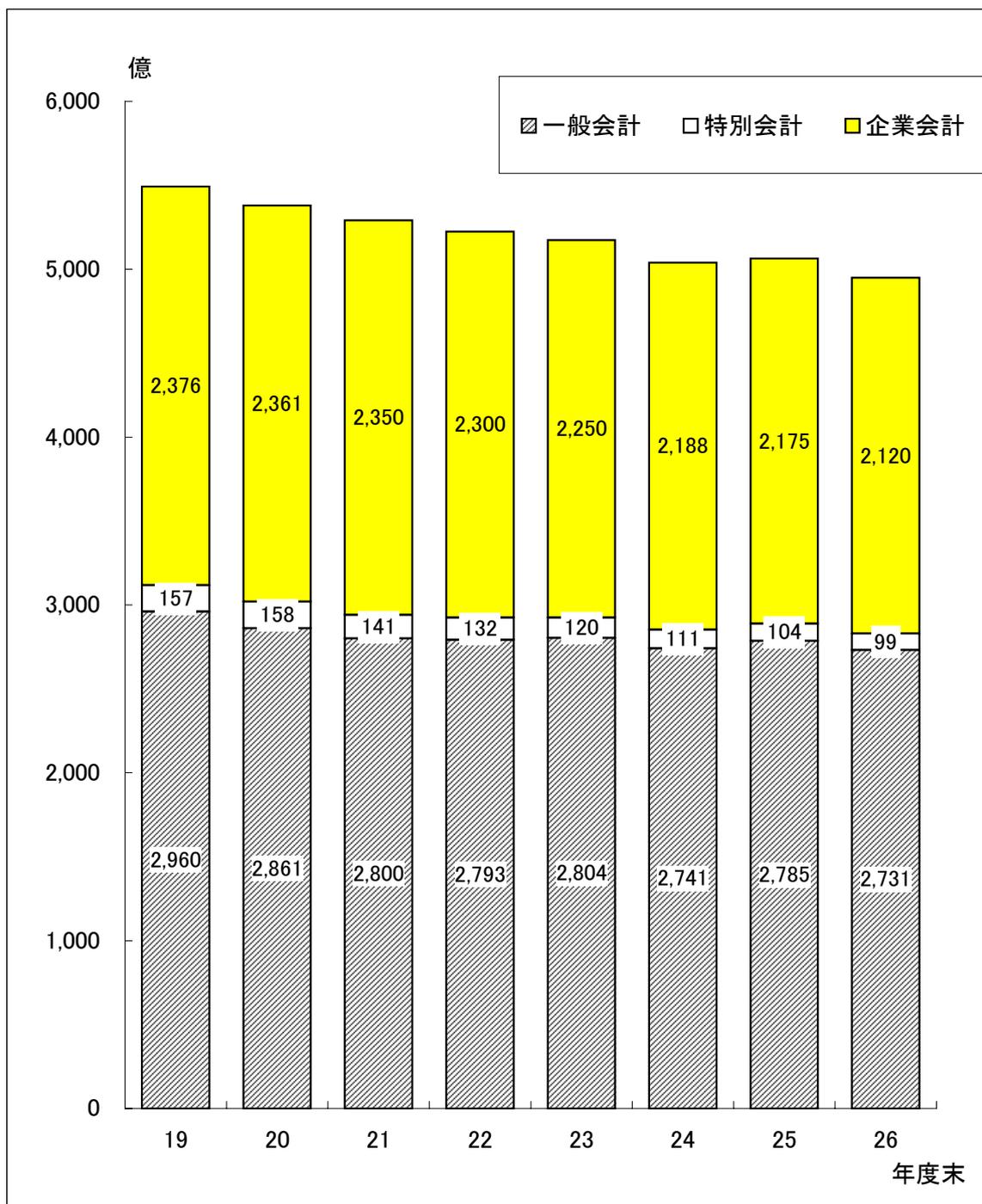
(単位: 億円、%)

区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
歳入総額	2,622	2,668	2,546	2,660	2,750	2,692	2,704	2,741
市税	1,340	1,372	1,270	1,185	1,225	1,186	1,224	1,274
構成比	51.11	51.42	49.88	44.55	44.55	44.06	45.28	46.48

平成26年度の市税収入額は1,274億円と、給与所得の回復による個人市民税の増などにより、平成25年度の1,224億円に比べ50億円の増となっている。

平成26年度歳入総額に対する市税収入の割合は46.48%と、平成25年度の45.28%から1.20ポイントの増となっている。

### (5) 総市債残高の推移

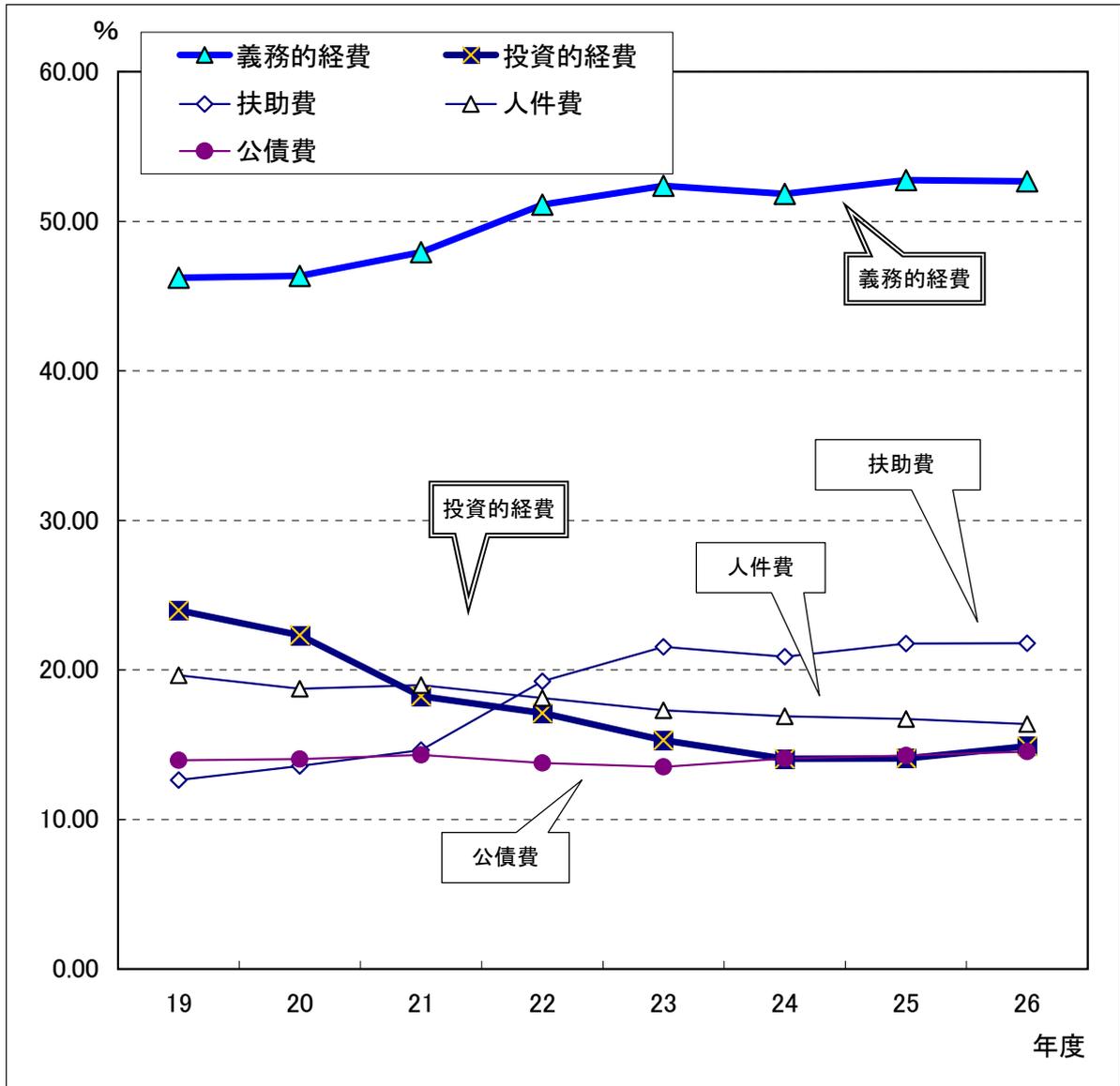


(単位: 億円)

区分	19年度末	20年度末	21年度末	22年度末	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末
一般会計	2,960	2,861	2,800	2,793	2,804	2,741	2,785	2,731
特別会計	157	158	141	132	120	111	104	99
企業会計	2,376	2,361	2,350	2,300	2,250	2,188	2,175	2,120
合計	5,493	5,380	5,291	5,225	5,174	5,040	5,064	4,950

- ・満期一括償還に備えた減債基金積立分及び地域振興等基金造成のための借入は市債残高に含めない
- ・平成19～24年度は決算額、平成25年度は2月補正後の額

(6) 義務的経費と投資的経費の当初予算構成比



(単位: 億円)

項目	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
義務的経費	人件費	515.0	499.6	482.9	481.8	475.8	454.7	448.8
	扶助費	331.1	362.1	372.6	511.5	592.6	562.1	597.0
	公債費	365.9	374.5	364.5	366.1	371.6	378.8	398.4
	小計	1,212.0	1,236.2	1,220.0	1,359.4	1,440.0	1,395.6	1,444.2
投資的経費	629.2	595.9	464.3	455.0	420.3	378.4	380.7	407.9

(単位: %)

義務的経費の構成比	人件費	19.64	18.73	18.97	18.11	17.30	16.89	16.72	16.37
	扶助費	12.63	13.57	14.64	19.23	21.55	20.88	21.76	21.78
	公債費	13.96	14.04	14.32	13.77	13.52	14.07	14.28	14.53
	小計	46.23	46.34	47.93	51.11	52.37	51.84	52.76	52.68
投資的経費の構成比	23.99	22.33	18.24	17.11	15.29	14.05	14.08	14.89	

義務的経費は、その支出が義務づけられ硬直性が高い経費で、人件費・扶助費・公債費のことをいう。歳出の構成において、この義務的経費を含む経常的経費の割合が低いほど、財政構造の弾力性が確保されることとなる。

平成26年度の義務的経費の額は、扶助費8.7億円の増、公債費12.4億円の増などにより、平成25年度に比べ17.8億円の増となっている。義務的経費の割合は、52.68%と平成25年度の52.76%から0.08ポイント減少している。

